

2020年5月10日発表

2020年5月30日更新

第22回全日本学生新人ディベート大会要綱

1.大会概要

主催:NPO法人全日本ディベート連盟 (CoDA)

日時:2020年7月12日(日)

場所:オンラインでの開催につき、会場はありません

論題:「日本は最低賃金を大幅に引き上げるべきである。是か非か」

◆ここで言う「大幅な引き上げ」とは、10年以内に最低賃金額の全国加重平均を1500円まで引き上げることを指す。

タイムスケジュール(予定)

9:10～9:30 点呼

9:35～ 9:50 開会式

10:00～11:25 第一試合

11:40～13:05 第二試合

13:05～14:00 昼食

14:00～15:25 第三試合

15:40～15:50 結果発表

16:00～17:00 決勝戦

17:10～18:00 講評/閉会式

※タイムスケジュールはチーム数等の状況により変更となる可能性があります

2.大会のルール、および規定

<ルール> CoDA全日本大学選手権大会ルールに準ずる。

詳細はWebページ掲載の[大会ルールブック]を参照してください。

なお、論題充当性(トピカリティ)の議論に関しては、立論のステージで提出する必要があるものとします。

※ただし、今回の大会においては昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、証拠資料の適格性(大会ルール、細則5-第十二条1に記載)について、以下のルールを追加で適用します。

①証拠資料については、~~新型コロナウイルスの影響に鑑みてインターネットで入手可能なものしか認めません。ただし、インターネットを通じて入手できない情報/資料については大会運営側で別途救済措置を検討しています。詳細については、大会実行委員会より申し込みをした出場選手に対して別途アナウンスを行います。~~

②大会運営側が提示した資料以外で、~~図書館などに外出しなければ入手不可能な、紙媒体でしか記録されていない証拠資料を使用したことが判明した場合、大会失格処分となる場合があります。~~

~~※こちらの規定については、緊急事態宣言が延長される中、全国的に図書館の再開についての方針が示されており、現在協議中です。決定次第また改めてご連絡いたします。(日本図書館協会 Webサイト)~~

③資料収集に限らず、~~図書館など、施設に集合し、対面にて準備の打ち合わせをするなどといった、感染拡大の恐れがある行為も同様に禁止し、違反した場合、大会失格処分となる場合があります。~~

※緊急事態宣言解除に伴い、全国的に図書館等の施設が再開されていることを鑑み、こちらの規定を撤廃させていただきます。なお、利用の際は手洗いなどの感染症対策を十分に講じた上で、集団での利用は引き続き避けていただくよう、ご協力をお願いいたします。対面での打ち合わせといった、感染拡大の恐れがある行為についても、引き続き禁止致します。また、今後の情勢から再度変更になる可能性もございます。その点ご了承ください。(5月30日追記)

④試合中の通信禁止(大会ルール、細則7-第二十二條1の3に記載)の規定は適用しません。

本要項の「5.オンラインでの大会実施に関する諸注意」についても合わせてご確認ください

<試合フォーマット> 立論1回、質疑1回、反駁2回形式

※準備時間が例年と異なりますので注意してください。全ての準備時間に30秒時間が伸びております。

肯定側	否定側
肯定側立論6分	
	否定側準備時間1.5分
	否定側質疑3分
	否定側準備時間1.5分
	否定側立論6分
肯定側準備時間1.5分	
肯定側質疑3分	
	否定側準備時間1.5分
	否定側第1反駁4分
肯定側準備時間2.5分	
肯定側第1反駁4分	
	否定側準備時間2.5分
	否定側第2反駁4分
肯定側準備時間2.5分	
肯定側第2反駁4分	

※同じ選手による質疑以外の連続スピーチは禁止となります。

3.出場募集

<募集要件>

チーム構成：後述の「出場資格」を満たす、2名～4名で構成すること。

<出場資格>

2020年4月1日の時点で、以下のA、Bの条件をいずれも満たしている場合に出場資格を認めます。

A. 次に述べる a に在籍する者。または、b に在籍、ないしは、進学、留学が決まっている者。

a. 大学(通信制含む)、大学院修士課程、専門職大学院、ならびに高等専門学校(4年・5年)

b. 海外の大学またはそれに準ずる学校

B. 大学(学部)入学以降で、日本語調査型ディベートの経験が1年未満であり、かつ、前年度までの新人大会に出場歴の無い者。

※高等専門学校(4年・5年)に該当する者は、4年生になった時点を「大学(学部)入学」に同等とみなします。

※「ディベートの経験」は、日本ディベート協会(JDA)主催の春季、秋季ディベート大会、およびCoDA主催の全日本大学ディベート選手権大会への出場経験によって判断します。

上記の条件に該当しない場合も、本大会開催の趣旨に鑑みて出場を認めることが望ましいと大会を運営する委員会が判断する場合は、出場資格を得るものとします。

<チーム数制限について>

※大会運営の都合から参加チームに制限を設ける場合がございます。予めご了承ください。

※同一団体からの申し込み可能なチーム数について上限は設けていませんが、参加者多数の場合には先着順を原則としつつ、多数の応募がある団体を対象にチーム数の調整を依頼、あるいはチーム数の制限を行う場合があります。

大会の目的から、幅広く多くの団体の参加を優先したいとの考えに基づくものとなりますので、ご了承ください。

<対戦組み合わせについて>

●対戦組合せは大会運営側による事前のくじ抽選で行います。

●同一団体のチーム同士が当たらないよう出来る限り考慮します。ただし、同一団体のチームが多い場合、この通りではありません。

●大会当日、参加チームが奇数である際、不戦勝となるチームがでる場合があります。このチームの選出は大会運営側による事前のくじで抽選致します。ただし、大

会運営側がサブリーグチームを用意した場合、そのサブリーグチームと対戦したときのバロットのポイントのみを結果に反映されます。

4. 参加申し込み

参加の申し込みは以下の流れで行います。

(1) 申込フォーム登録

こちらの[\[申込フォーム\]](#)に必要な情報を入力し登録してください。

申し込み締切は **【6/7(日)】** です。

※チームの名については半角30文字以上で登録してください。

※先着順に、参加申し込みを受け付けます。締切前に募集チーム数に達した場合、団体ごとのチーム数調整を依頼させていただく可能性があります。調整したうえでチーム数に限界がある場合には、締切前でも受付を終了させていただきます。

(2) 受付受理の通知

運営委員会より、申込フォームの登録が確認できたチームに対して、受付受理の旨をメールにて連絡いたします。

(3) 参加費の振込(銀行振込)

受付受理のメールを受け取られましたら、以下の要領にて大会参加費をお振込みください。

大会参加費	1チームにつき、3000円 ※一度納入された参加費は参加を取り消した場合でも一切返金はしないものとします。ただし、主催者側からチーム数調整等を依頼された場合のときは例外とします。
振込先/振込期間	受付受理のメールに記載いたします。

(4) 振込確認メールの配信

各出場チームの振込が確認できた後、運営委員会より入金確認メールを配信いたします。

5.オンラインでの大会実施に関する諸注意

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響等から、予告なく大会方針の変更、また大会が中止になる場合がございます。予めご了承ください。
- ・今大会はオンラインで行うため、通常の運営と異なることが多々あります。大会スケジュールや試合進行がスムーズに行かない可能性があることもご了承ください。
- ・オンラインによる大会ですのでネット回線がある環境が用意できることが参加条件になります。参加者は必ず適切な環境で試合ができるように事前に準備をしてください。別途配布するオンラインマニュアルも参照してください。
- ・本大会ではGoogle meetをプラットフォームにして実施します。後日詳しいマニュアルを送りますので、それに従い、大会前に必ず練習し、うまく使えるかどうかの確認をしてください。
- ・自宅で試合をしていただくこととなりますが、大会規則等で定める不正行為は絶対にしないようにしてください。
- ・試合中の通信環境の乱れにより生じたトラブルについては、別途配布するトラブルシューティングマニュアルの規定により判断します。

その他、質問等ございましたら、大会実行委員会fresh(at)coda.or.jpまでお送りください。※メールアドレスの(at)は@に変換して送信してください。

以上